

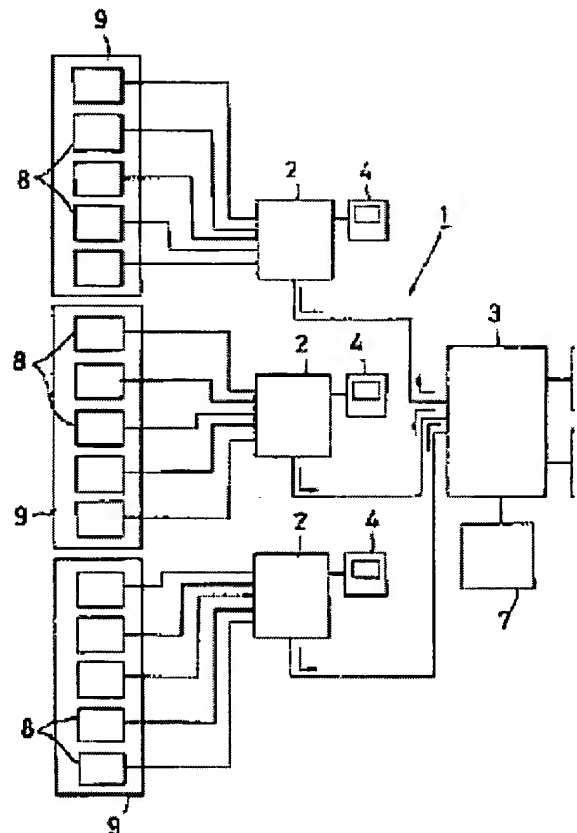
AUTOMATIC OUTPUT SCREEN EDITING METHOD OF VARIOUS OPERATION MANAGEMENT DATA AND DEVICE OF THE SAME FOR PACHINKO GAME HOUSE

Patent number: JP11090013
Publication date: 1999-04-06
Inventor: TOKUHARA NAGAYOSHI
Applicant: TOKUHARA NAGAYOSHI
Classification:
- international: A63F7/02; A63F7/02
- european:
Application number: JP19970250870 19970916
Priority number(s):

Abstract of JP11090013

PROBLEM TO BE SOLVED: To make sure that a pachinko game machine delivers bonus balls according to the bonus probability based on a random number, not by an unfair action, and to quickly and easily at anytime check various management data such as stock states, estimated profit, etc., in operation as well as at a time when certain hours or days elapsed based on the input data by editing or processing the data into a desired output screen data for each pachinko game house using a desired output screen type.

SOLUTION: Various input data managed by an input data management device 2 is read and stored by a total data management device 3, all the or specified input data stored is processed to create a specified management data, then according to an instruction of the input data management device 2, desired management data is individually edited or processed to automatically create an original output screen data.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-90013

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月6日

(51) Int.Cl.⁶
A 6 3 F 7/02

識別記号
3 2 8
3 3 2

F I
A 6 3 F 7/02 3 2 8
3 3 2 B

審査請求 未請求 請求項の数7 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平9-250870

(22) 出願日 平成9年(1997) 9月16日

(71) 出願人 397052387

徳原 永良

兵庫県小野市敷地町1639-1

(72) 発明者 徳原 永良

兵庫県小野市敷地町1639の1

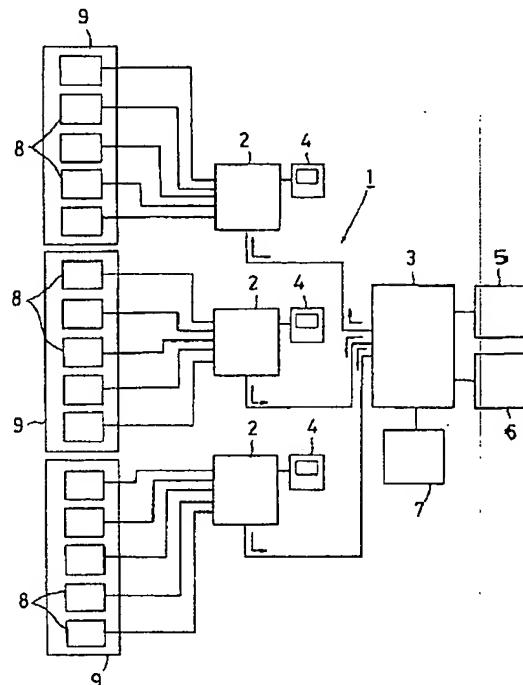
(74) 代理人 弁理士 藤本 昇 (外2名)

(54) 【発明の名称】 賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法及びその装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 賞球遊技機が不正にではなく、乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを確認することが出来、さらに管理している入力データを基に所定の演算処理が施された現時点のみならず所定時間又は日数経過後の商品在庫の動向や予想利益等の各種の管理データを所望の出力画面データに編集又は加工して何時でも簡単に、しかも瞬時に各賞球遊技場毎に所望の出力画像形態で確認できること。

【解決手段】 入力データ管理装置2にて管理されてなる各種の入力データをデータ総合管理装置3によって読取記憶し、その後記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成し、その後前記入力データ管理装置2からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 入力データ管理装置(2)にて管理される各種の入力データをデータ総合管理装置(3)によって読取記憶し、その後記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成し、その後前記入力データ管理装置(2)からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成することを特徴とする賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法。

【請求項2】 前記入力データ管理装置(2)からの指示が、管理データを作成したデータ総合管理装置(3)より該入力データ管理装置(2)に発せられて明示されたメニュー画像の処理項目の選択に基づいて発せられることを特徴とする請求項1記載の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法。

【請求項3】 各種の入力データを個々に管理すべく所定箇所に分散された同機種及び／又は異機種の入力データ管理装置(2)と、該各入力データ管理装置(2)の入力データを読取記憶可能なデータ総合管理装置(3)と、所定の条件をクリアした個人データ又は法人データに対応する識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を登録可能な登録装置(7)とを備え、しかも前記データ総合管理装置(3)には、前記記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成する管理データ作成装置(5)と、前記各入力データ管理装置(2)からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成する出力画面データ作成装置(6)とが設けられてなることを特徴とする賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置。

【請求項4】 前記各入力データ管理装置(2)には、出力画面データ作成装置(6)を介して自動作成された出力画面データを受けて外部に明示にする明示装置(4)が設けられてなることを特徴とする賞球遊技場等における各請求項3記載の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置。

【請求項5】 前記出力画面データが各明示装置(4)よりオリジナルのホームページとして明示される構成にしてなることを特徴とする請求項3又は4何れかに記載の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置。

【請求項6】 前記入力データ管理装置(2)が、複数の各種入力データを管理すると共に、前記登録装置(7)を介して識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方が確認承認された際に、前記各種入力データをデータ総合管理装置(3)に発する構成にしてなることを特徴とする請求項3乃至5の何れかに記載の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置。

【請求項7】 前記データ総合管理装置(3)が所定箇所に分散され、しかも該データ総合管理装置(3)の夫々が、中央データ総合管理装置(10)によって集中管理されてなることを特徴とする請求項3乃至6の何れかに記載の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法及びその装置、更に詳しくは、所定の時間毎又はリアルタイムに送られてくる各種プレー状況等に関する複数の入力データを管理する入力データ管理装置によって必要な時に何時でも瞬時に管理してなる入力データを基に所定の演算処理を施した管理データを所望の出力画面データに編集又は加工して所望の出力画像形態を確認することが出来る賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法及びその装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、例えば、賞球遊技場に備付けられた各賞球遊技機の主として賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして入力データ管理装置で吸い上げて各賞球遊技機の賞球ヒット実績を日常業務の証拠データとして、例えば、数週間、数か月間等の一定期間時系列で残すことにより、特に風俗営業法によって警察により厳重に管理される賞球遊技場において賞球確率のパターンを複雑な乱数表に基づいて設定された賞球基板を具備した各賞球遊技機の夫々が設定された賞球確率で駆動しているか否かを確認する目安として用いてなるのが現状である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の如く各賞球遊技機毎の賞球ヒット実績を入力データ管理装置を用いて日常業務の証拠データとして時系列で残すことにおいては下記のような問題点があった。

【0004】即ち、各賞球遊技機の賞球確率は、賞球ヒットが常に一定の周期で巡ってくることによってプレーヤーの興味が薄れるのを防止して何時でもプレーヤーが興奮してプレーを続行出来るように複雑な乱数表に基づいて設定されており、よって賞球ヒットが何時、どのような状況で起こるかは全く予想がつかない。

【0005】尚、近年、上記賞球基板を有した賞球遊技機に不正な手段を施して賞球させるという犯罪が多発しており、例えば、プレー時に何らかの物品を用いる場合だけでなく、中には工場出荷時や運送時のみならず賞球遊技場に備付けられた後に賞球基板に手を加えたり、又賞球基板を入れ替えるといった極めて悪質なものである。

【0006】よって、例え上記の如く各賞球遊技機の賞

球ヒットに関するプレー状況を入力データとして入力データ管理装置で吸い上げたとしても現時点において賞球遊技機が不正によって賞球を行っているものなのか、又複雑な乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを瞬時に確認することが出来ないという問題が生じていた。

【0007】更に、上記入力データ管理装置は、あくまでも各賞球遊技機の賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして吸い上げて各賞球遊技機の賞球ヒット実績を日常業務の証拠データとして時系列で残すのが主な役割である。

【0008】従って、常時数十台又は数百台の賞球遊技機の入力データを吸い上げている入力データ管理装置に、例えば現時点のみならず所定時間又は日数経過後の予想の商品在庫の動きや予想利益等の各種の演算を行わせるには自ずとから処理能力が不足することとなり、よって満足な処理能力、即ち、高速処理を可能とする入力データ管理装置に入れ替えることにより上記各種の管理データを即時得ることは出来るが、如何せん、その設備投資が極めて高額なものとなって限られた賞球遊技場でなければ設置することが難しいという問題も生じていた。

【0009】然して、本発明は上記前者及び後者の問題を全て解決するものであり、必要な時に何時でも瞬時に管理してなる入力データから現時点において賞球遊技機が不正によって賞球を行っているものなのか、又複雑な乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを確認することが出来るだけでなく、データの高速処理を可能とする高額な入力データ管理装置に入れ替える必要もなく管理してなる入力データを基に所定の演算処理が施された現時点のみならず所定時間又は日数経過後の商品在庫の動向や予想利益等の各種の管理データを所望の出力画面データに編集又は加工して何時でも簡単に、しかも瞬時に各賞球遊技場毎に所望の出力画像形態で確認することが出来る極めて優れた賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法及びその装置を提供することを課題とするものである。

【0010】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記課題を解決するために全く新しい賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法及びその装置を提供すべく以下の手段を講じたものである。

【0011】即ち、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法は、入力データ管理装置2にて管理されてなる各種の入力データをデータ総合管理装置3によって読取記憶し、その後記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成し、その後前記入力データ管理装置2からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自

動作成することから、現在使用している入力データ管理装置2に各種の入力データを演算処理する処理能力の機能を追加したり、又高速処理が可能な高価な入力データ管理装置2に変更する必要も一切なく現在使用している入力データ管理装置2を介して必要とする内容に処理された管理データを何時でも瞬時に、しかも誰もが簡単に得ることが出来る利点がある。

【0012】よって、例えば、係る方法を賞球遊技場で用いた場合には、各賞球遊技機の賞球ヒットに関するプレー状況の入力データを時系列で管理してなる入力データ管理装置2を用いて、該入力データ管理装置2が管理する入力データに賞球確率に関する所定の演算処理を施すことにより現時点において賞球遊技機が不正によって賞球を行っているものなのか、又複雑な乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを演算処理された管理データから簡単に、且つ瞬時に得ることが出来るだけでなく、データの高速処理を可能とする高額な入力データ管理装置に入れ替えたり、又処理能力の機能を追加する必要もなく管理してなる入力データを基に所定の演算処理が施された現時点のみならず所定時間又は日数経過後の商品在庫の動向や予想利益等の各種の管理データを得ることが出来る利点がある。

【0013】更に、本発明の各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法によれば、入力データ管理装置2からの指示が、管理データを作成したデータ総合管理装置3より該入力データ管理装置2に発せられて明示されたメニュー画像の処理項目の選択に基づいて発せられることから、各処理項目の中から所望の管理データを個々に編集又は加工する項目を選択するだけで誰でも簡単に必要とする内容に処理された管理データを何時でも瞬時に、しかも誰もが簡単に得ることが出来る利点がある。

【0014】更に、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法を実施するための装置として本発明は、各種の入力データを個々に管理すべく所定箇所に分散された同機種及び／又は異機種の入力データ管理装置2と、該各入力データ管理装置2の入力データを読取記憶可能なデータ総合管理装置3と、所定の条件をクリアした個人データ又は法人データに対応する識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を登録可能な登録装置7とを備え、しかも前記データ総合管理装置3には、前記記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成する管理データ作成装置5と、前記各入力データ管理装置2からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成する出力画面データ作成装置6とが設けられた構成からなるものである。

【0015】よって、現在使用している入力データ管理装置2に各種の入力データを演算処理する処理能力の機能を追加したり、又高速処理が可能な高価な入力データ

管理装置2に変更する必要も一切なく現在使用している入力データ管理装置2を介して必要とする内容に処理された管理データを何時でも瞬時に、しかも誰もが簡単に得ることが出来る利点を有するだけでなく、データ総合管理装置3が入力データ管理装置2から発せられた個人データ又は法人データの識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を確認し承した場合にのみ必要とする管理データを個々に編集又は加工を行うことから管理データの盗用をも防止することが出来る利点がある。

【0016】従って、例えば、係る装置を所定の地域に分散した複数の各賞球遊技場で用いた場合には、各賞球遊技場毎に設置された入力データ管理装置2によって各賞球遊技場の賞球ヒットに関するプレー状況の入力データを時系列で各賞球遊技場毎に管理することが出来る他に、各賞球遊技場の入力データ管理装置2を用いて、該入力データ管理装置2が管理する複数の入力データに賞球確率に関する所定の演算処理を、所定の場所に設置され、且つ電話回線や所定の専用通信手段を介して双方向通信可能なデータ総合管理装置3を介して施すことにより、現時点において賞球遊技場が不正によって賞球を行

っているものなのか、又複雑な乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを演算処理された管理データから簡単に、且つ瞬時に得ることが出来る利点がある。

【0017】よって、各賞球遊技場にて現在使用している入力データ管理装置2に代わってデータの高速処理を可能とする高額な入力データ管理装置に入れ替えたり、又処理能力の機能を追加する等の必要もなく該入力データ管理装置にて管理してなる入力データを基に所定の演算処理が施された現時点のみならず所定時間又は日数経過後の商品在庫の動向や予想利益等の各種の管理データを

得ることが出来る利点がある。

【0018】更に、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置は、各入力データ管理装置2に、出力画面データ作成装置6を介して自動作成された出力画面データを受けて外部に明示にする明示装置4が設けられてることから、所望の出力画面データに編集又は加工した各種管理データを何時でも簡単に、しかも瞬時に各賞球遊技場毎等に設置された入力データ管理装置2を介して所望の出力画像形態で目視により確実に

確認することが出来る利点がある。

【0019】又、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置は、出力画面データが各明示装置4よりオリジナルのホームページとして明示される構成にしてることから、各賞球遊技場毎等に最も都合の良いオリジナルの画像形態で目視により誰でも簡単に、且つ確実に確認することが出来る利点がある。

【0020】更に、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置は、入力データ管理装置2が、複数の各種入力データを管理すると共に、前記登録

装置7を介して識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方が確認し承された際に、前記各種入力データをデータ総合管理装置3に発する構成にしてることから、各入力データ管理装置2が管理してなる個々の管理データの盗用やデータ誤処理の発生を防止することが出来る利点がある。

【0021】更に、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置は、データ総合管理装置3が所定箇所に分散され、しかも該データ総合管理装置3の夫々が、中央データ総合管理装置10によって集中管理されてることから、全ての入力データ及び管理データを一元管理することが可能となり、よって必要に応じた各種データを所定箇所に分散されたデータ総合管理装置3を介して所定の入力データ管理装置2との間でやり取りすることが出来る利点がある。

【0022】

【発明の実施の形態】

＜第一実施形態＞以下、本発明の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法を実施するための第一実施形態としての各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置を、例えば複数のパチンコ台が設置された複数の賞球遊技場に用いた場合について説明する。

【0023】先ず、図1に於いて、1は本発明の賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置を示すと共に、該出力画面自動編集作成装置1は、各賞球遊技場毎に予め分散して設置され、且つ該賞球遊技場内のシマと呼ばれる区画体9に設置された複数の賞球遊技機（パチンコ台）8の主として賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして管理する同機種及び／又は異機種の入力データ管理装置2群と、該各入力データ管理装置2の夫々に電話回線等の通信手段を介して双方向通信可能で、且つ所定の箇所に設置されると共に、通信手段を介して送られてくる前記各入力データ管理装置2の入力データを読取記憶可能なデータ総合管理装置3とから構成されてなる。

【0024】更に、上記データ総合管理装置3には、前記各賞球遊技場を経営又は管理すると共に、経営内容等の所定の条件をクリアした個人データ又は法人データに対応する識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を登録可能（個人又は法人に対応して順次自動設定して登録してもよいが、個人又は法人から送られてくる所定の番号、文字等を登録してもよい）な登録装置7と、記憶した前記各入力データ管理装置2の入力データの全て又は所定の入力データに賞球確率に関する所定の演算処理を施すことにより所定の管理データを作成する管理データ作成装置5と、前記各入力データ管理装置2からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成する出力画面データ作成装置6とが設けられてなる。

【0025】4は上記各入力データ管理装置2の夫々に設けられ、且つ前記出力画面データ作成装置6を介して自動作成された出力画面データを受けて外部に明示にすべくCRTモニターや液晶画面等を用いた明示装置を示す。

【0026】本発明の第一実施形態に係る賞球遊技場等における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置1は以上の構成からなるために、各賞球遊技機の賞球ヒットに関するプレー状況の入力データを時系列で管理してなる入力データ管理装置2を用いて、該入力データ管理装置2が管理する入力データに賞球確率に関する所定の演算処理を施すことにより現時点において賞球遊技機が不正によって賞球を行っているものなのか、又複雑な乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを管理データ作成装置5及び出力画面データ作成装置6を具備したデータ総合管理装置3にて演算処理された管理データから簡単に、且つ瞬時に得ることが出来る利点がある。

【0027】よって、各賞球遊技場で各賞球遊技機の主として賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして時系列で管理すべく設置された入力データ管理装置を、データの高速処理を可能とする高額な入力データ管理装置に入れ替えたり、又処理能力の機能を現在使用している入力データ管理装置に追加する必要もなく管理してなる入力データを基に所定の演算処理が施された現時点のみならず所定時間又は日数経過後の商品在庫の動向や予想利益等の各種の管理データをも得ることが出来る利点がある。

【0028】更に、上記データ総合管理装置3には、管理データ作成装置5及び出力画面データ作成装置6の他に所定の条件をクリアした個人データ又は法人データに対応する識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を登録可能な登録装置7が設けられてなることから、現在使用している入力データ管理装置2を介して必要とする内容に処理された管理データを何時でも瞬時に、しかも誰もが簡単に得ることが出来る利点を有するだけでなく、データ総合管理装置3が入力データ管理装置2から発せられた個人データ又は法人データの識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を確認丁承した場合にのみ必要とする管理データを個々に編集又は加工を行うことから管理データの盗用を防止することが出来る利点があるが、入力データ管理装置2においても前記登録装置7を介して識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方が確認丁承された際に、前記各種入力データをデータ総合管理装置3に発する構成にしてなることから、各入力データ管理装置2が管理してなる個々の管理データの盗用やデータ誤処理の発生を防止することが出来る利点がある。

【0029】更に、各入力データ管理装置2には、出力画面データ作成装置6を介して自動作成された出力画面

データを受けて外部に明示にする明示装置4が設けられてなることから、所望の出力画面データに編集又は加工した各種管理データを何時でも簡単に、しかも瞬時に各賞球遊技場毎等に設置された入力データ管理装置2を介して所望の出力画像形態で目視により確実に確認することが出来る利点がある。

【0030】尚、上記実施形態において、データ総合管理装置3は、各入力データ管理装置2からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工する構成にしてなるが、例えば、入力データ管理装置2からの指示が、管理データを作成したデータ総合管理装置3より該入力データ管理装置2に発せられて明示されたメニュー画像の処理項目(図示せず)の選択に基づいて発せられる構成であってもよく、この場合には、各処理項目の中から所望の管理データを個々に編集又は加工する項目を選択するだけで誰でも簡単に必要とする内容に処理された管理データを入力データ管理装置2を介して何時でも瞬時に、しかも誰もが簡単に得ることが出来る利点がある。

【0031】更に、上記実施形態において、出力画面データは所望の出力画像形態で各明示装置4を介して目視により確実に確認することが出来るが、例えば、出力画面データが前記各明示装置4よりオリジナルのホームページとして明示される構成であってもよく、この場合には、各賞球遊技場毎に最も都合の良いオリジナルの画像形態で目視により誰でも簡単に、且つ確実に確認することが出来る利点がある。

【0032】<第二実施形態>更に、上記実施形態において、入力データ管理装置2は各賞球遊技場毎に予め分散して設置され、且つ該賞球遊技場内のシマと呼ばれる区画体9に設置された複数の賞球遊技機8の主として賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして個々に読取記憶する構成にしてなるが、例えば、図2(イ)に示す様に、入力データ管理装置2が、複数の賞球遊技機8から夫々送られてくる各入力データを集中管理して出力する入力データ調整出力装置11より直接送られてくる所定の圧縮データのみを受けて複数の賞球遊技機8の各入力データを管理する構成であってもよく、更に、同図(ロ)に示す様に、入力データが各入力データ管理装置2毎に設けられた入力操作機2aを介して入力される構成であってもよく、要は入力データ管理装置2が複数の賞球遊技機8の主として賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして管理することが出来る構成であれば、具体的な入力データ管理装置2の機種、数量のみならず、管理される入力データの種類、量や入力手段も決して限定されないのは言うまでもない。

【0033】<第三実施形態>更に、上記実施形態において、各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置1は、複数の賞球遊技機8の主として賞球ヒットに関するプレー状況を入力データとして管理する同機種及び／

又は異機種の入力データ管理装置2群と、該各入力データ管理装置2の夫々に電話回線等の通信手段を介して双方向通信可能で、且つ所定の箇所に設置されると共に、通信手段を介して送られてくる前記各入力データ管理装置2の入力データを読取記憶可能なデータ総合管理装置3とから構成されてなるが、例えば、図3に示す様に、各入力データ管理装置2と通信手段を介して双方向通信可能なデータ総合管理装置3が所定箇所に分散され、しかも該データ総合管理装置3の夫々が、中央データ総合管理装置10によって集中管理されていてもよく、この場合には、全ての入力データ及び管理データを一元管理することが可能となり、よって必要に応じた各種データを所定箇所に分散されたデータ総合管理装置3を介して所定の入力データ管理装置2との間でやり取りすることが出来る利点がある。

【0034】<第四実施形態>更に、図4に示す様に、各データ総合管理装置3の夫々を双方向通信可能に接続してもよく、この場合であっても、必要に応じた各種データを所定箇所に分散されたデータ総合管理装置3を介して所定の入力データ管理装置2との間でやり取りすることが出来る利点がある。

【0035】尚、上記各実施形態において、各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置は、複数のパチンコ台が設置された複数の賞球遊技場に用いたが、必ずしも賞球遊技場に限定される必要はなく、要は入力データ管理装置2にて管理されてなる各種の入力データをデータ総合管理装置3によって読取記憶し、その後記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成し、その後前記入力データ管理装置2からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成することができれば、出力画面自動編集作成装置の具体的な使用箇所も決して限定されないのは言うまでもない。

【0036】

【発明の効果】叙上の様に、本発明の各種演算管理データの出力画面自動編集作成方法は、入力データ管理装置にて管理されてなる各種の入力データをデータ総合管理装置によって読取記憶し、その後記憶した入力データの全て又は所定の入力データを演算処理することにより所定の管理データを作成し、その後前記入力データ管理装置からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成するものである。

【0037】よって、現在使用している入力データ管理装置に各種の入力データを演算処理する処理能力の機能を追加したり、又高速処理が可能な高価な入力データ管理装置に変更する必要も一切なく現在使用している入力データ管理装置を介して必要とする内容に処理された管理データをデータ総合管理装置から何時でも瞬時に、し

かも誰もが簡単に得ることが出来る。

【0038】従って、例えば、係る方法を賞球遊技場で用いた場合には、各賞球遊技機の賞球ヒットに関するプレー状況の入力データを時系列で管理してなる入力データ管理装置を用いて、該入力データ管理装置が管理する入力データに賞球確率に関する所定の演算処理を施すことにより現時点において賞球遊技機が不正によって賞球を行っているものなのか、又複雑な乱数表に基づいて設定された賞球確率で賞球を行っているのかを演算処理された管理データから簡単に、且つ瞬時に得ることで犯罪を未然に防止することが出来る業務上の効果を有するだけでなく、更に管理してなる入力データを基に所定の演算処理が施された現時点のみならず所定時間又は日数経過後の商品在庫の動向や予想利益等の各種の管理データを取得することが出来、よって日々の収支状況のみならず数週間後や数カ月後の収支状況をも把握することが出来るだけでなく、経営戦略の建て直しや組み換えを行う場合の極めて有効な情報源として活用することが出来るという種々の効果を有する。

【0039】更に、本発明における各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置は、入力データ管理装置、データ総合管理装置、登録装置を備え、しかもデータ総合管理装置には、管理データ作成装置と前記各入力データ管理装置からの指示に基づいて必要とする管理データを個々に編集又は加工してオリジナルの出力画面データを自動作成する出力画面データ作成装置が設けられてることから、現在使用している入力データ管理装置を介して必要とする内容に処理された管理データを何時でも瞬時に、しかも誰もが簡単に得ることが出来るだけでなく、データ総合管理装置が入力データ管理装置から発せられた個人データ又は法人データの識別手段又はパスワードの少なくとも何れか一方を確認した場合にはのみ必要とする管理データを個々に編集又は加工を行うことから管理データの盗用をも防止することが出来る利用上の効果を有する。

【0040】更に、本発明の出力画面自動編集作成装置の各入力データ管理装置には、出力画面データ作成装置を介して自動作成された出力画面データを受けて外部に明示にする明示装置が設けられてることから、所望の出力画面データに編集又は加工した各種管理データを何時でも簡単に、しかも瞬時に各賞球遊技場毎等に設置された入力データ管理装置を介して所望の出力画面形態で目視により確実に確認することが出来、よって誰でも管理データの内容を十分把握することが出来る業務上の効果を有する。

【0041】更に、本発明の出力画面自動編集作成装置は、出力画面データが各明示装置よりオリジナルのホームページとして明示されることから、各賞球遊技場毎等に最も都合の良いオリジナルの画像形態で目視により誰でも簡単に、且つ確実に確認することが出来るだけでな

11

く、何時でも同じ画像形態で呼び出すことによって作業を簡略化して効率良く所定の編集又は加工が施された管理データを簡単に確認することが出来るという種々の格別な効果をも有するに至った。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置の第一実施形態を示す全体構成図。

【図2】本発明の各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置の第二実施形態を示し、(イ)は全体構成図、(ロ)は入力データ管理装置の他の実施形態を示す構成図。

【図3】本発明の各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置の第三実施形態を示す構成図。

【図4】本発明の各種演算管理データの出力画面自動編

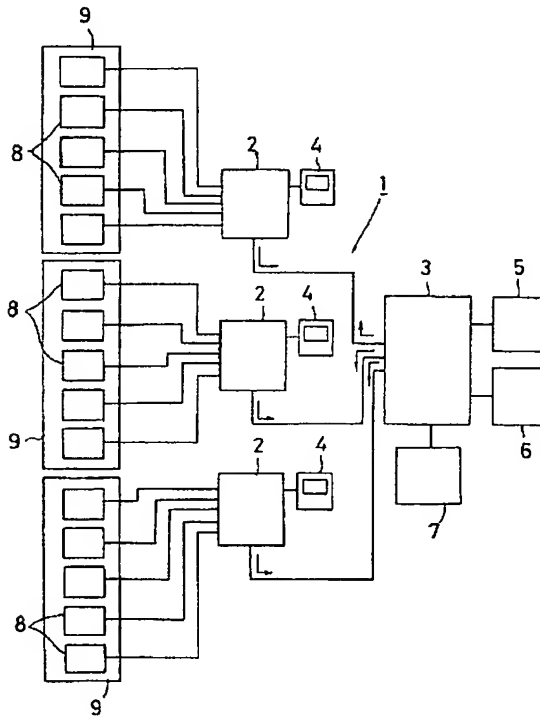
12

集作成装置の第四実施形態を示す構成図。

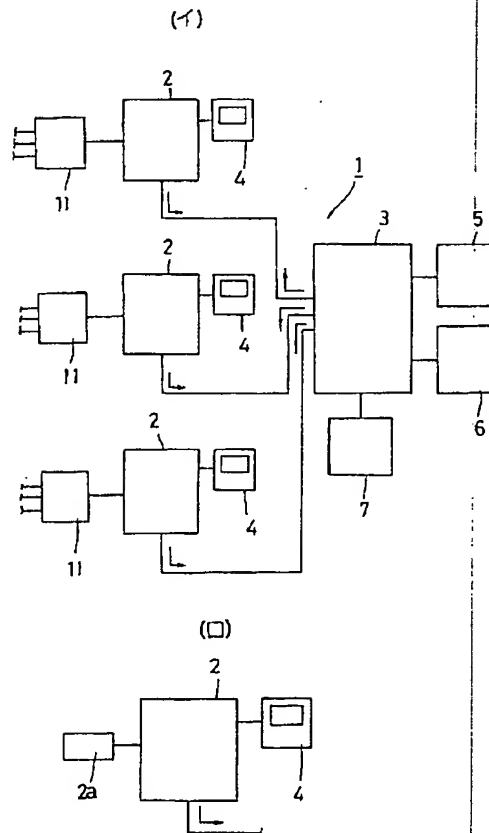
【符号の説明】

- 1…各種演算管理データの出力画面自動編集作成装置
- 2…入力データ管理装置
- 3…入力データ総合管理装置
- 4…明示装置
- 5…管理データ作成装置
- 6…出力画面データ作成装置
- 7…登録装置
- 8…プレーデータ出力装置
- 9…区画体
- 10…中央データ総合管理装置
- 11…入力データ調整出力装置

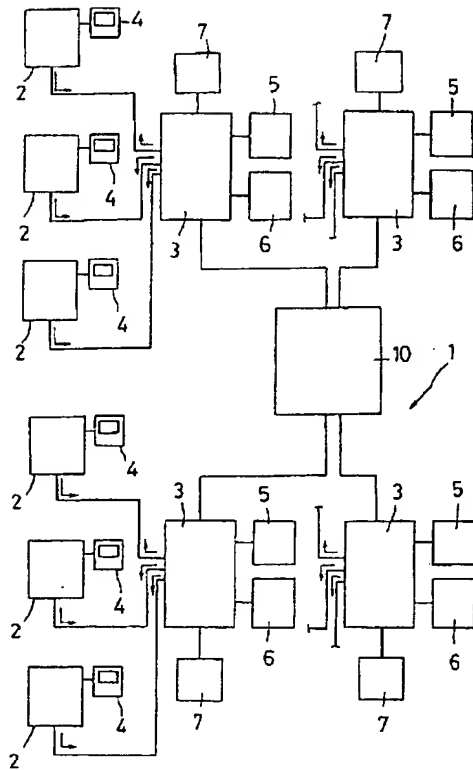
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

